

# 中沢勝宏の 誰にでもわかる咬合論

中沢勝宏 著 東京都開業 上村一樹 作画



## 中沢勝宏先生

1946年 東京都江戸川区に出生  
1970年 東京歯科大学卒業  
東京歯科大学大学院歯学研究科  
口腔外科専攻  
顎関節症の下顎運動の分析  
1974年 東京歯科大学口腔外科学教室助手  
1975年 東京都墨田区にて歯科医院開業  
同時に中沢顎関節研究所併設  
現在に至る



←詳しい情報はこちら

A4変型判・110頁  
定価(本体10,000円+税)



## 異彩を放つ咬合論 アトラスで魅せる

従来の咬合論は、顎関節機能に全く問題のない患者を前提に構築されている。しかし、顎関節機能の正常な患者を探すのは困難である。長年、顎関節症治療を専門にして見えてきた「咬合」の事実を解説。顎関節を熟知している著者だからこそ、難しいと言われる咬合をやさしく解き明かす!

### 目次より

1. 咬合論の誤解を解く
2. 簡単な咬合論でも解剖学は必要  
①滑膜関節の一般解剖
3. 簡単な咬合論でも解剖学は必要  
②正常例の顎関節解剖と機能
4. 簡単な咬合論でも解剖学は必要  
③咀嚼筋の働きとバイオメカニクス
5. 簡単な咬合論でも解剖学は必要  
④下顎運動時の各部機能と病的状態
6. 歯列レベルでの形態
7. 生理学(神経筋機構)
8. 与えるべき閉口位
9. 噛みしめのバイオメカニクス
10. 顎路の機能運動への影響